

ホームページ作成備忘録 No6 リンク設定の基本

★ リンクとは、正式にはハイパーリンク(hyperlink)の事ですが、単純に[リンク]と呼んでいます。[リンク]とは、クリックすると他のホームページが表示されたり、Webページを繋ぐ仕組みのことです。[リンク]の設定は、ホームページ作成の過程で既に習熟していることと思いますが、復習を兼ねて基本的な部分を記載します。

★ [リンク]の設定で出てくる用語

- [リンク元] とは、ジャンプする文字や画像。
- [リンク先] とは、ジャンプ先。

★ リンクの種類

リンクは大別して次の3つがあります。

- ① 同じサイトで、或るページから別のページにジャンプする。
- ② 同じページのなかで特定の箇所(別のページの特定の箇所)にジャンプする。
- ③ 他の サイト(インターネット上のサイト)のホームページにジャンプする。

★ リンクの設定操作の留意点

[リンク]を設定するには次の方法があります。

- ① メニューバーの[挿入]→[リンク]を選択します。
- ② タスクバーのアイコンをクリックします。
- ④ リンクしたい画像や文字列を[右クリック]します。(この方法がベストです。)

[リンクの設定]については、**[HP復習ノート No29]**に図解してありますので、こちらの方をご参照ください。

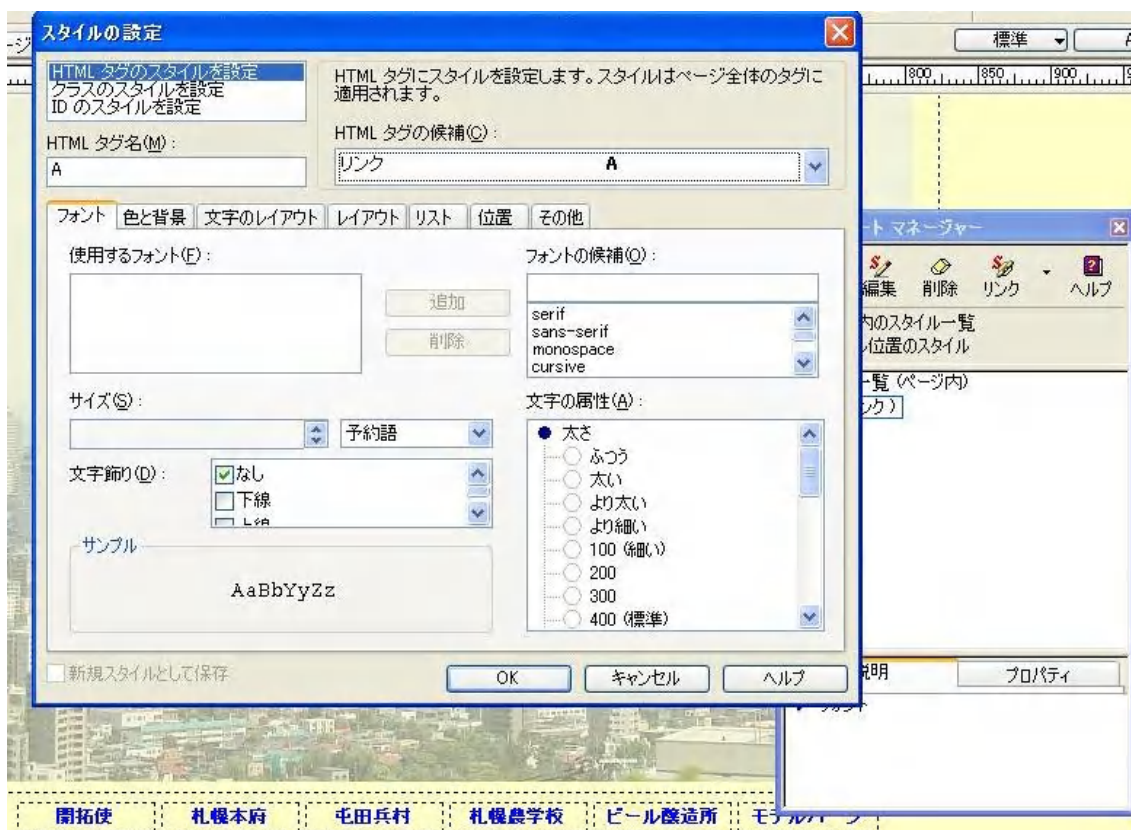
- [同じサイトで、或るページから別のページにジャンプする。]は、通常操作している方法なので特別の留意点はありません。
- [同じページのなかで特定の箇所にジャンプする。]は、ページが長くなった場合(縦 900ピクセル以上)この操作を使うと訪問される方に親切な方法です。作業が少し手間がかかりますが、慣れると簡単です。(註)初期設定で[ルーラーにチェックを付ける]が御済みですので、ルーラーで幅、高さをご確認ください。
- [他の サイト(インターネット上のサイト)のホームページにジャンプする。]
他のサイトにリンクするのは原則的にフリーですが、個人のサイトへのリンクには、相手方の了承を得るのがエチケットです。フリー使用の場合でも、サイトによっては[リンクバナーからのリンク][トップページからのリンク]等の要望があるケースでは、これらの要望に応える形でリンクを張ってください。

★ リンク設定のワンポイント

■ **リンクを設定している文字列の下線を表示させない方法。**→**[HP復習ノート NO31]**
通常リンクを設定すると文字列の下に下線が表示されます。数多くのファイルにリンクを設定すると、この下線が煩雑で見苦しい場合があります。

- ① ツールバーの[スタイルシートマネージャー]のアイコンをクリックして画面を表示。

- ② [追加]ボタンをクリックすると[スタイルの設定]画面が表示されます。
- ③ 右サイドの[HTML タグの候補]から[リンク A]を選択します。
- ④ [フォント]タブを選択して、[文字飾り]項目の[なし]にチェックを付けます。



■ リンク文字に説明文を表示する方法。→[HP 復習ノート NO32]

トップページに設定した[リンク枠]にマウスを当てると簡単なコンテンツが表示されるので、訪問者がここをクリックしただけで開くか開かないかを判断する事が出来ます。

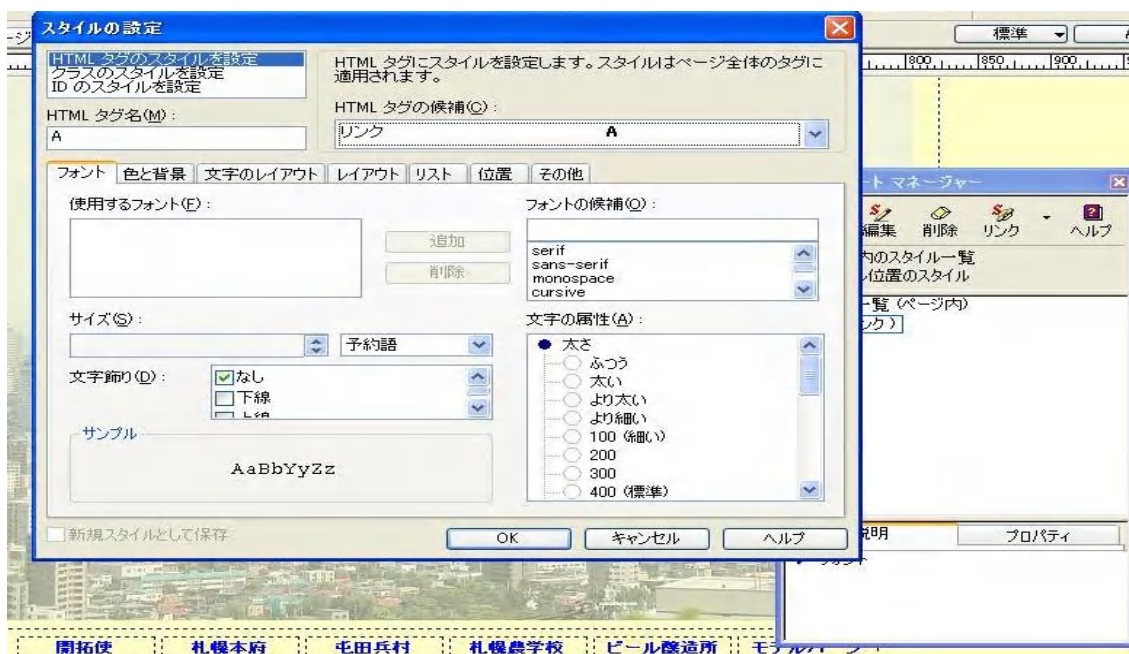
- ① [HTML ソース]を開きます。これに[title="説明文"]を加筆します。リンク文字列
- ② 説明文を改行する場合は、改行したい場所に[
]と書きます。



■ リンクエラーを修正する方法。

[リンクの設定]をマニュアル通りに行えば、リンクエラーは滅多に発生するものではありませんが、何かの手違いで万一発生した場合に備えて、何を使って修正するか[修正の方法]だけでも頭の片隅に留めておいてください。万一発生した場合は、[HP 復習ノート]を開いて対応してください。

1. [URL エディタ]を使って修正する方法。→[HP 復習ノート No30]



- ① メニューバーの[ツール]から[URL エディタ]を選択します。
 - ② [URL エディタ]が表示されます。
 - ③ [リンク]タブをクリックするとリンクの一覧が表示されます。
 - ④ 間違っているファイルをクリックし、[参照]ボタンを押し、開かれた画面から正しいリンク先を選択して[更新]ボタンを押します。
2. [ビジュアルサイトビュー]を使って修正する方法(ビジュアルサイトビューについては別項[ホームページ作成備忘録 No7 ホームページの管理]で記載します)。

